

TOPICS

消防

FUJIGOKO

令和 8 年 7 月 27 日 発行

富士五湖消防本部管理課 〒403-8599 山梨県富士吉田市松山5-10-13 TEL0555-22-0119(代表)
ホームページ:<http://www.mfi.or.jp/fg-kanrika/>

第30号



【各種行事】

★ 5 月 2 5 日 勝山小・中学校救急入門講習



河口湖消防署の職員により、勝山小学校の教職員、中学校の生徒に、救急入門講習を実施しました。

★ 5 月 2 8 日 吉田署第 1 部 救助訓練署長査閲



吉田署第 1 部で署長査閲（ロープブリッジ渡過・引揚救助）を実施しました。
6 月 9 日の第 53 回山梨県消防救助技術大会に向け、頑張ってください。

★5月28日 河口湖署第1部 救助訓練署長査閲



河口湖署第1部で救助訓練署長査閲（はしご渡はん・障害突破）を実施しました。

★5月28日 CATV富士五湖広報活動



毎月富士五湖消防本部の出場状況やイベントをCATV富士五湖のご協力のもと、お知らせします。
毎週日曜日、16時30分～、22時30分～、10chにてミライちゃんからのお知らせ（富士五湖消防本部）という番組で放映します。是非ご覧ください。

★ 5 月 2 8 日 全国消防長会総会



全国消防長会総会が名古屋市で開催され、当消防本部から消防長が出席しました。

★ 5 月 2 9 日 吉田署第2部 救助訓練署長査閲



救助訓練署長査閲を実施
(ロープ応用登はん・ほふく救出)

★ 5 月 3 1 日 スポニチ山中湖ロードレース



富士吉田消防署東部出張所の職員が、ロードレース警備を実施しました。
各関係機関の協力のもと、無事終了することができました。

★ 6 月 4 日 小立小学校救急入門講習



河口湖消防署の職員の指導のもと、小立小学校教職員による救急入門講習を実施しました。
心肺蘇生法及びAEDの使用方法を学んでいただきました。

★ 6 月 5 日 危険物安全週間（移動タンク貯蔵所）に伴う立入検査



本部予防課及び富士吉田消防署職員の指導のもと、移動タンク貯蔵所の立入検査を実施しました。
場所は本部第一駐車場及び東部出張所でおこないました。安全な業務遂行をお願いします。

★ 6 月 6 日 山中湖環境デー



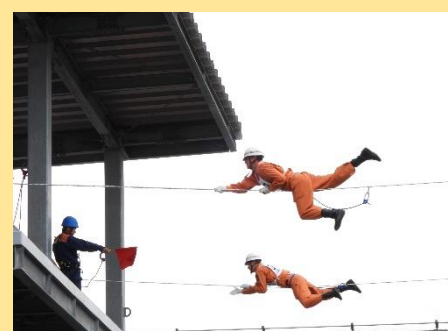
富士吉田消防署 東部出張所職員の指導のもと、救急法指導及び水消火器体験を実施しました。
少しでも多くの方々に救命や防災について興味をもていただけたら幸いです。

★6月8日 寄贈式



消防本部3階大会議室で、寄贈式を実施しました。JAクレイン様から、上野原・大月地区の扇山林野火災に応援出場した富士五湖消防本部に対し、消防資機材を寄贈していただきました。

★6月9日 第53回山梨県消防救助技術大会



山梨県消防学校において、第53回山梨県消防救助技術大会が開催されました。富士五湖消防本部は全7種目に出場し、4種目での優勝となり大健闘しました。

☆6月9日 第53回山梨県消防救助技術大会 優勝種目



引揚救助



ほふく救出



ロープブリッジ渡過



引揚救助



☆6月10日 河口小・大石小・西浜小 合同救急入門講習



河口湖消防署職員の指導のもと、3小学校合同で教職員による救急入門講習を実施しました。
心肺蘇生法及びAEDの取り扱いについて、共通認識をもっていました。

☆6月10日 西桂保育所 救急入門講習



西桂分遣所職員の指導のもと、教職員の方々に救急入門講習を実施しました。
心肺蘇生法及びAEDの使用方を学んでいただきました。

☆6月11日 内野保育所 救急入門講習



東部出張所職員の指導のもと、教職員の方々に救急入門講習を実施しました。
心肺蘇生法及びAEDの使用方を確認していただきました。

☆6月11日 バプテスト教会署見学（吉田署）



富士吉田消防署の職員により署見学をおこないました。
緊急車両を中心に見学をしていただきました。

★6月12日 第53回山梨県消防救助技術大会 表彰伝達式（吉田署）



富士吉田消防署で第53回山梨県消防救助技術大会の表彰伝達をおこないました。
優勝した種目は、関東・全国大会において実力が発揮できるよう頑張ってください。

★6月14日 松山自治会 救急入門講習



吉田署職員の指導のもと、松山自治会の方々に救急入門講習を実施しました。
心肺蘇生法及びAEDの使用方法を学んでいただきました。

★6月15日 富士河口湖町 子育て支援課 救急入門講習



河口湖署職員の指導のもと、子育て支援課主催による救急入門講習を実施しました。
小児を中心とした心肺蘇生法及びAEDの使用方法を学んでいただきました。

★6月16日 第53回山梨県消防救助技術大会 表彰伝達式（河口湖署）



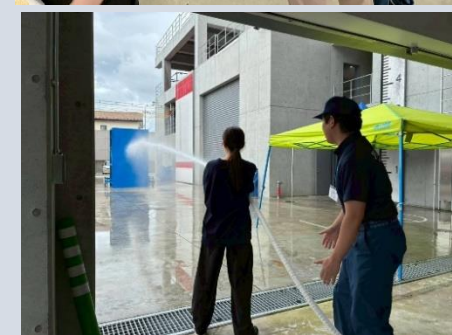
河口湖消防署で第53回山梨県消防救助技術大会の表彰伝達をおこないました。
優勝した障害突破は、関東大会において実力が発揮できるよう頑張ってください。

★ 6 月 2 5 日 忍野小学校 救急入門講習



吉田署東部出張所職員の指導のもと、教職員・父兄を対象に救急入門講習を実施しました。
心肺蘇生法及びAEDの使用方法を学んでいただきました。

★ 6 月 2 5 ・ 2 6 日 甲種防火管理新規講習会



富士五湖消防本部で甲種防火管理新規講習会を実施しました。
座学及び実技（屋内消火栓の使用方法等）を学んでいただきました。

★ 6 月 3 0 日 富士山開山前夜祭



富士山開山前夜祭に消防長・富士吉田消防署長が参加しました。
今年の富士山開山期間中に、災害が起こらないよう安全祈願しました。

★ 7 月 1 日 富士山開山祭



富士山開山祭を五合目小御嶽神社で、六合目富士山安全指導センターで開所式がおこなわれました。富士山の開山中における安全祈願をしました。

★ 7 月 1 日 大嵐小学校 救急入門講習



河口湖消防署職員の指導のもと、救急入門講習を実施しました。
胸骨圧迫法及びAEDの使用方を学んでいただきました。

★ 7 月 2 日 吉田ガス 救急入門講習



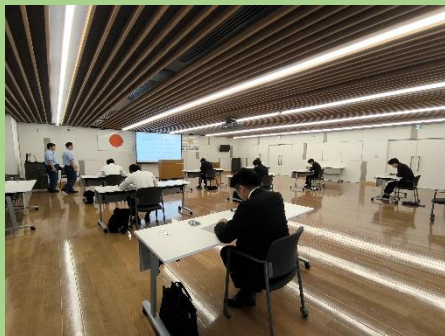
富士吉田消防署職員の指導のもと、救急入門講習を実施しました。
心肺蘇生法やAEDの使用方を学んでいただきました。

★ 7 月 9 日 本部受援訓練



富士五湖消防本部で受援訓練を実施しました。
富士五湖管内で、震度7の地震が起こった想定でおこないました。

★ 7 月 1 2 日 富士五湖消防本部第 1 回臨時試験（第 1 次試験）



第 1 回臨時試験第 1 次試験を本部 3 階大会議室で実施しました。

成績優秀な受験者は、第 2 次試験を受験していただくこととなります。

★ 7 月 1 3 日 水難救助課程講師（消防学校）



山梨県消防学校で実施された水難救助研修に、富士五湖消防本部の水難救助隊が、講師として派遣され、指導をおこないました。

★ 7 月 1 5 日 水上の部 溺者救助消防長査閲



昭和大学室内プールを借用して、水上の部（溺者救助）の消防長査閲を実施しました。

7 月 1 7 日に開催される消防救助技術関東地区指導会での活躍を期待します。

★ 7 月 1 6 日 甲府地区消防本部との 119 迂回接続訓練



甲府地区消防本部との 119 迂回訓練を実施しました。大規模災害時等、富士五湖消防本部 119 番回線不通時に、甲府地区消防に 119 が入電され、迂回して富士五湖消防本部に情報が入ることとなります。

★ 7 月 1 6 日 障害者福祉サービスありんこ 救急入門講習



富士吉田消防署職員の指導のもと、救急入門講習を実施しました。
心肺蘇生法やA E Dの使用方を学んでいただきました。

★ 7 月 1 6 日 ライフジャケット講習 (河口湖小学校)



河口湖小学校で、ライフジャケット講習を水難救助隊の隊員が指導しました。
児童達の元気いっぱいな姿に、水難救助隊も元気をもらい、有意義な講習となりました。

★ 7 月 1 7 日 第 5 4 回消防救助技術関東地区指導会 水上の部 (溺者救助)



富士五湖消防本部から溺者救助に出場し、入賞しました。
来年こそは水上の部初となる全国大会出場を期待しています。

★ 7 月 1 7 日 第 5 4 回消防救助技術関東地区指導会(引揚救助・障害突破)



富士五湖消防本部から、引揚救助と障害突破が陸上の部に出場しました。

この2種目は2年連続の関東大会出場となり、来年こそは全国大会出場を勝ち取ってください。

★ 7 月 2 4 日 新倉山遭難防止活動(山岳救助隊)



当本部の山岳救助隊が、富士吉田警察署と合同で、近年山岳事案が増加している新倉山の登山道で、傾斜地にロープを張り、立入禁止区域を設定し、遭難防止活動を実施しました。

【お知らせ】

【富士五湖消防本部職員の募集について】

富士五湖消防本部では採用職員の受験者を募集しています。

統一試験及び社会人経験者試験の受付期間は下記のとおりとなります。興味のある方はぜひ受験してください。



統一試験の募集は
7月30日から8月14日
まで、社会人経験者試験
は9月25日までです。



令和8年度

消防士という生き方

郷土を守る仕事

第1回町村統一試験 社会人経験者試験

募集期間 7月30日～8月14日 募集期間 9月25日まで

あなたの若い力が必要です

詳しくは富士五湖消防本部HPで確認してください

富士五湖消防本部 消防士募集

【富士五湖消防本部からのお願い】

【病院等の問い合わせについて】

ミライちゃんからのお願い！



富士五湖消防本部公式
マスコットキャラクター
『ミライちゃん』

緊急的な搬送が必要と判断した場合に
救急車を要請するときは

119

休日・夜間に病院をお探しのときは(富士北麓地域)
富士五湖消防本部(音声ガイダンス)

23-4444

急な病気やけがで病院に行くか迷ったときは
救急安心センターやまなし(救急電話相談)

#7119

119番は緊急時のみです

病院の問い合わせ・相談
などはお控えください



【熱中症にご注意を】

「熱中症警戒アラート」発表時は、特に注意しましょう。

熱中症は 予防が大事

水分補給は
こまめに

命を守る行動を!

エアコン、風扇などを
ためらわず使おう

服装にも
工夫を

涼しい場所にも
注意

子どもや高齢者は特に注意が必要です!!

子どもは・・・

- ① 大人に比べて暑さに強くありません。暑さを感じてからでは遅いので、涼しい場所へ移動させましょう。
- ② 自分では熱中症の予防を行えません。保護者に声をかけ、適切な対応をお願いします。

高齢者は・・・

- ① 体中の水分が不足しがちです。意識がはっきりしない、めまい、立ちくらみなどの症状が現れることがあります。こまめに水分補給をしましょう。
- ② 暑さに耐える能力が低下しています。涼しい場所へ移動させましょう。
- ③ 暑さに耐える体の調節機能が低下します。熱中症の症状が現れたら、すぐに涼しい場所へ移動させ、適切な対応をお願いします。

FDMA
防災・危機管理センター

総務省消防庁
Fire and Disaster Management Agency

救急車を呼ぶタイミング
119!

こんなときはためらわずに
救急車を呼びましょう。

- ・意識がおかしい
- ・自分で水分が取れない

急な病気やケガで迷ったときは
救急受診ガイドを見てね!

救急車を呼ぶか迷ったときは、全国版救急受診アプリ「Q助」をご利用ください。熱中症の項目もあります。

周囲の人にも気配りを

熱中症の予防

水分補給と暑さ対策を心掛けましょう!

熱中症い
づつ注意を!

【ゴミの分別について】

全国でごみ処理施設の火災が増加しています

ゴミの分別・処分方法にご注意ください

リチウムイオン電池やリチウムポリマーバッテリーによる火災増加

! 身近な物に使われています !

携帯電話、デジタルカメラ、ノートパソコン、過熱式タバコ
電動歯ブラシ、電気シェイバー、ラジコン、おもちゃ、など

また、カセットボンベやガスハンドトーチバーナーの
使用法の誤り・処分方法による火災に注意してください!

ごみ処分に関してのお問い合わせは各市町村ホームページ、または各市町村役場までお願いします

【救急車のコンビニ等利用について】



救急隊のコンビニ等利用について

～救急隊員の飲食物購入に、ご理解、ご協力を心よりお願いいたします～

運用開始:令和4年8月25日

利用店舗:病院内売店、コンビニエンスストア等

救急件数の増加に伴い、救急隊が消防署に帰れなく、食事や水分補給をするのが難しい状況が多くなってきました。

このようなことから、救急要請という地域住民の皆さまのニーズに迅速、適切に対応し救急活動の質を維持するため、連続出場の救急隊が、病院内売店、コンビニエンスストア、自動販売機等を利用させていただく事にご理解をお願いいたします。



※水分補給等をしている最中は上記貼紙を救急車内の見える場所に掲示いたします。

☆問い合わせ先☆

富士五湖消防本部 救急課

電話 0555-22-4430 (直通)

【口頭指導のご協力について】

口頭指導のご協力をお願いします



口頭指導は、危機的状況に陥った傷病者のそばに居合わせた人から情報を聴取し、状況に適した応急手当を指示して実行してもらうことにより救命効果の向上を図るために実施しています。

突然の状況で大変かと思いますが、指令センター職員へのご協力をお願いいたします。

【iPhone・Apple watch 利用者の方へ】

消防本部からのお知らせ

iPhone、Apple Watch利用者の方へ

iPhone14シリーズとApple Watch8/SE(2nd)/Ultraに搭載された**衝突検出**機能が、ジェットコースターや、アトラクション等による**衝撃**、スキーやスノーボードによる**転倒**、衝突の衝撃により**119番に自動で緊急通報**することがあります。



自動通報が作動した場合は、通話に応答して怪我の有無などを119番受付にお伝えください。

富士五湖消防本部

TEL 0555-22-0119

【住宅用火災警報器を設置しましょう】



住宅用火災警報器を設置しましょう!



平成 23 年から「住宅用火災警報器」の設置が義務付けられています。富士五湖地域の設置(率)状況は 78%(令和 3 年度)です。

住宅火災による死者は、年間約 1,000 人にも上り、そのほとんどが**逃げ遅れ**によるものです。

安全な生活を送るために、住宅用火災警報器を設置しましょう。

【住宅用火災警報器を設置されている皆様へお願い】

定期的な点検をお願いするとともに、設置から **10 年経過**してしましたら交換をお願いいたします。

※住宅用火災警報器の詳細内容は、富士五湖消防本部ホームページもしくは下記 QR コードからご覧ください。



住宅用火災警報器の詳細 QR コード

【富士五湖まちかど救急ステーションの募集】

富士五湖消防本部では、1分1秒を争う住民の命を守るために「富士五湖まちかど救急ステーション」標章制度を運用し、コンビニや一般企業などの施設のご協力のもと普及をしています。

住民のためにAEDによって救命できる体制へのご支援、ご協力をお願いいたします。

詳しい内容は、富士五湖消防本部 救急課
(0555-22-4430) までご連絡ください。



救急ステーション MAP QRコード

大事な命を守る！



緊急時には、富士五湖消防本部ホームページまたはCATV富士五湖データ放送 救急医療情報の富士五湖まちかど救急ステーションQRコードを活用してMAPをご覧ください。

【救急車の適正利用にご協力ください】

一般財団法人 全国消防協会



軽い症状でも救急車の利用する人が増えています。

当消防本部の救急車は6台です。近く消防署から救急車が出場している場合は、遠くからの救急車が出場することとなります。

事故による大けがの人や、心筋梗塞や脳卒中などで緊急に病院へ搬送しなければならない場合に遅れてしまいます。

急な病気やケガで迷ったときは 救急受診ガイドを見てね！

救急車を呼ぶか迷ったときは、全国版救急受診アプリ「Q助」をご利用ください。熱中症の項目もあります。



【消防隊が救急現場に行くことがあります】



PA 連携

救急現場で救急隊の補助や現場近くの救急隊が出場していて、別の救急隊よりも先行して現場に向かい応急手当(PA 連携: Pumper, Ambulance や RA 連携: Rescue, Ambulance)をする活動をしています。サイレン等でご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

【消防車等のサイレン音について】

指揮車、消防車、救助工作車、はしご車が緊急出場するときのサイレン音

火災出場するときは…

ウーカンカンカン ウーカンカンカン



火災以外で出場するときは…

ウー ウー



サイレンの音が聞こえたら、音で、どのような出場をしているか聞き分けていただけます。

サイレンは緊急車として道路を走行する場合は、①サイレンを鳴らす。②赤色の警告灯を点灯させる。ということが法律で定められています。(道路交通法第39条～41条の2、道路交通法施行令第13条、第14条)また、サイレンの音量も法律で定められています。救急車や消防車が赤信号でも一時停止をして安全を確認してから進み、ほかの車両を追い越して災害現場に急行することができるのも、2つの要件を満たしているからです。

私たち消防は地域の皆様の救命や苦痛の軽減、地域の安全安心を最優先に考えております。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【119 番の適正利用のお願い】

119 番通報の適正利用について



119 番は火災、救急車の要請時における緊急回線です。回線の数には限りがあります。病院の問い合わせや、間違いといった通報が全体の 16%にも及んでいます。

緊急でない内容の対応をしていたために、「**救急車が必要なのに電話が繋がらなかった。**」などという事がおこります。みなさんのご協力をお願いします。

※緊急時には迷わず 119 番通報を！！

【救急車が出発するまでのお願い】



救急隊は現場を出発するまでに、救急車を要請した状況や症状の確認、傷病者の観察・処置をした内容を病院へ連絡をしています。また、症状や観察の結果、病歴、掛かり付け病院、出動場所の位置などを考慮して搬送先病院を選定します。病院への連絡は、救急隊だけでなく消防本部の指令センターと協力しながら行っています。

病院でもすべての症状に対応出来るわけではありません。救急隊は、病院の受入れ情報をもとに近隣の受入れ先を探しますが、特に夜間、休日などは救急診療に限られるため、病院がひっ迫している状況などにより、病院への依頼回数が多くなることで、現場への滞在時間が長引くことがあります。また、医師の判断によっては救急車ではなく、家族等により自家用車で来るよう指示がある場合があります。

限られた医療資源を守るためにも救急医療の適正利用にご協力をお願いします

【クーリングシェルターとしてご利用ください】



×





ちょっと一息、
涼んでいきませんか。

涼み処

指定暑熱避難施設
クーリングシェルター
COOLING SHELTER

水分補給も
忘れずに！

おすすめの水の補給量
水分 0.1~0.2%

※電解質濃度として0.1~0.2g/100ml



熱中症にご注意を！

富士吉田市では熱中症対策として、涼み処（指定暑熱避難施設 クーリングシェルター）を設置しています。使用に関しては、施設長の指示に従ってください。

当消防本部の1階玄関ホールもクーリングシェルターとして月曜から金曜の8時30分から17時まで開放しています。

暑いなと思ったら遠慮なくご利用ください。



【救急関係書類の電子メール申請】

電子メールでの申請手順

受講希望日や講師派遣依頼希望日が決定したら
担当する部署へ電話連絡

↓

電話にて担当者と打ち合わせ
日時等が決定後申請書作成

↓

担当する消防本部又は消防署に
電子メールにて申請書を送付

電子メール申請可能書類

- ・応急手当普及講習受講申請書
- ・講師派遣申請書
- ・訓練用資器材借用申請書
- ・救急搬送証明申請書




「申請様式及び添付書類」

- ・QRコード若しくはURLからアクセスしてください。
（富士五湖消防本部ホームページ⇒申請届出書⇒電子申請⇒救急関係）

「電子メール申請上の注意点」

- ・電子メールでの申請を行う場合は、**必ず電話にて受講や講師派遣等が可能であることを確認後の実施**としてください。
- ・電子メールの申請の件名に「事業所名又は受講者名」及び「届出名」を記載する。
【例】「〇〇株式会社 又は 消防太郎 応急手当普及講習受講申請書」
- ・電子メール申請の場合は、**控え[副本]**の返却は行いません。
- ・土日祝日に申請された場合は、翌開庁日に受付を行います。

「お問い合わせ先及び電子メール申請先」

- ・**【応急手当普及講習受講申請（本部定期講習）】**
富士五湖消防本部救急課 富士吉田市松山5丁目10番13号
TEL：0555-22-4430 FAX：0555-22-8538
申請アドレス：fg-toukei@mfi.or.jp
- ・**【講師派遣申請・訓練用資器材借用申請・救急搬送証明申請】**
富士吉田消防署 富士吉田市松山5丁目10番13号
TEL：0555-23-0119 FAX：0555-24-6800
申請アドレス：yoshidasho@mfi.or.jp
- 河口市消防署 富士河口市船津1745番地
TEL：0555-72-0119 FAX：0555-72-3730
申請アドレス：kawaguchi2@mfi.or.jp

応急手当普及講習受講申請書もメールで送れるよ。



【富士五湖消防本部情報発信サービス】



閲覧していただくとともに、
フォロー・登録等を
よろしくお願いいたします。



【富士五湖広域行政事務組合 広報誌 「広報 富士五湖」】

富士五湖広域行政事務組合広報

広域 富士五湖

富士五湖広域行政事務組合の広報誌は毎年2回(4月と10月)発行しています。
富士五湖広域行政事務組合ホームページで見ることができます。そちらも是非ご覧ください。

富士五湖広域行政事務組合ホームページ
<http://www.fujigoko-databank.jp/>




こちらをご覧ください。



【LINE スタンプ】



【富士五湖消防本部カレンダー2026】



当消防本部のカレンダーを作成しました。
ホームページにてダウンロードできます。
ぜひ、ご活用ください。

【富士五湖消防本部ホームページ QR コード】



【FM ふじやまでの広報活動】



毎月富士五湖消防本部の出場状況やイベントをFM ふじやまさんのご協力のもと、お知らせいたします。

毎月第3金曜日。13時00分頃からFM ふじやまラジオでの広報です。

☆消防に関する広報

- 1) 今月の火災原因、救助内容、救急内容
- 2) 火災、救助、救急の予防を促す
- 3) 消防の各種イベントのお知らせ
- 4) その他（消防署の仕事、消火器の説明、住宅火災用警報器の説明、初期消火の仕方、女性消防士の紹介、救急救命士の役割、普通救命講習会の開催、心肺蘇生法やAEDの取り扱い説明など）

【CATV 富士五湖での広報活動】

富士五湖消防本部からお知らせ

CATV 富士五湖で毎月、消防本部の
出場状況やイベント情報をお知らせします



富士五湖消防本部
管理課



毎月富士五湖消防本部の出場状況やイベントをCATV 富士五湖さんのご協力のもと、お知らせいたします。

毎週、日曜日 16時30分～・22時30分～

CATV 富士五湖の10ch「ミライちゃんからのお知らせ（富士五湖消防本部）」という番組で放映（約5分）。（まちの話題【11ch】でも不定期に放送）

☆消防に関する広報

- 1) 今月の火災・救助・救急件数
- 2) 今月の火災原因、救助内容、救急内容
- 3) 火災、救助、救急の予防を促す
- 4) 消防の各種イベントのお知らせ
- 5) その他（消防署の仕事、消火器の説明、住宅用火災警報器の説明、初期消火の仕方、女性消防士の紹介、救急救命士の役割、普通救命講習会の開催、心肺蘇生法やAEDの取り扱い説明など）

【富士五湖消防本部の出場件数（令和8年7月20日現在）】



火災 27件

救急 2,989件

救助 92件



《速報値》

【富士五湖消防本部の年間出場件数（令和7年）】



火災 48件

救急 5,668件

救助 145件



《確定値》



第30号は6月、7月の行事、山梨県消防救助技術大会・消防救助技術関東地区指導会の結果、当消防本部の「お願い」と「お知らせ」をご紹介しました。

第31号（8月、9月）も富士五湖消防本部の行事を中心に、盛りだくさんでお伝えします。お楽しみに。

広報室長



富士五湖消防本部

情報発信サービス一覧

<https://www.mfi.or.jp/~fg-kanrika/>



<https://twitter.com/FujigokoFD>

https://www.instagram.com/fujigokofd_119/



<https://www.youtube.com/@fujigoko.FD>